



関連病院実習カリキュラム（泌尿器科 1 週間）

病院名：碧南市民病院

診療科：泌尿器科

期間：1 週間

実習管理責任者：杉浦誠治

カリキュラム責任者：栗木修

実習指導医：栗木修、平田朝彦

1 実習目標

一般目標：

尿路腫瘍、尿路・性器感染症、尿路結石、神経泌尿器疾患、小児泌尿器疾患などの泌尿器で扱う疾患の種類、診断法、治療法を理解する。

行動目標：

- ① 患者の症状をよく聞き、その中から診断に重要な情報を得ることができる。
- ② 腹部・外陰部の診察、男性における直腸診により所見をとることができる。
- ③ 泌尿器科にて施行する画像を読影することができる。
- ④ 泌尿器科の検査法を理解し、その結果を解釈することができる。
- ⑤ 泌尿器科の手術を見学し、開腹手術と内視鏡手術の特徴を理解することができる。

2 実習方略（実習方法）

(1) オリエンテーション

(2) 受持ち患者

常時最低 3～4 名の患者を担当する。

(3) 病棟実習

- ① 入院受持ち患者について症状をよく聞いて、内容を電子カルテに記載する。
- ② その患者に必要な検査や治療計画の立案に参加する。
- ③ 検査所見を電子カルテに記載する。
- ④ 入院受持ち患者についてプレゼンテーションを行う。

(4) 入院時カンファレンス

(5) 外来実習

- ① 新来患者の予診をとり電子カルテに記載する。
- ② 自分が予診を取った患者の診察を見学する。
- ③ 膀胱鏡検査を見学する。

3 実習評価（チェックリスト）

(1) 診察法

- 泌尿器科の診察を正確に行う

- 腹部触診
- 外陰部触診
- 直腸診

(2) 基本的臨床検査法

- 尿検査、尿沈査の所見を取ることができる。
- 血液、生化学検査の結果を解釈できる
- 尿細胞診の所見を理解できる
- 尿流量測定、殊尿測定の結果を解釈できる
- 腹部、前立腺超音波検査の所見を理解できる

(3) 画像検査法

- 排泄性腎盂造影
- 逆行性腎盂造影
- CT、MRIの結果を解釈できる

(4) 手術

- 泌尿器科手術（開腹手術、内視鏡手術）を見学し、それぞれの術式の特徴を理解することができる

(5) 病理

- マクロ・ミクロの所見をとることができ、泌尿器科疾患を理解することができる。

(6) 医療文書の作成

- 適切な診療録・入院診療概要約が作成できる
- 適切な症例呈示ができる